

平成28年2月23日（火）
国土交通省関東地方整備局

記者発表資料

平成27年度第8回 関東地方整備局事業評価監視委員会の開催結果について

関東地方整備局では、平成28年2月22日に、公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業評価監視委員会を開催しましたので、審議結果をお知らせします。

審議の結果、再評価案件3件が対応方針（原案）のとおり、及び事後評価案件3件が対応方針（案）のとおり、了承されました。なお、議事概要は、別紙のとおりです。

※配付資料については、関東地方整備局ホームページでご覧下さい。

関東地方整備局ホームページ(<http://www.ktr.mlit.go.jp/>) →募集・情報公開→公共事業の評価

URLダイレクト入力の場合 <http://www.ktr.mlit.go.jp/shihon/index00000018.html>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、神奈川建設記者会、
茨城県政記者クラブ、千葉県政記者会、都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 TEL. 048-601-3151（代表）

FAX. 048-600-1372

企画部 技術企画官 いしおか石岡 つとむ勉（内線3126）

企画部 企画課 課長補佐 たかはし高橋 いわお岩夫（内線3153）

(別紙)

平成27年度第8回 関東地方整備局事業評価監視委員会

議事概要

1. 日 時 平成28年2月22日(月) 16:00~18:00
2. 場 所 さいたま新都心合同庁舎2号館 14階 「災害対策本部室」
3. 出席者
[委員長]
家田 仁 (東京大学・政策研究大学院大学教授)
[委員]
朝香 博 (東京商工会議所地域振興部長)
池邊 このみ (千葉大学大学院園芸学研究科教授)
大野 栄治 (名城大学都市情報学部教授)
楓 千里 (株式会社JTBパブリッシング取締役ノジュール事業担当)
蟹澤 宏剛 (芝浦工業大学工学部建築工学科教授)
清水 義彦 (群馬大学大学院理工学府教授)
鈴木 誠 (東京農業大学地域環境科学部造園科学科教授)
堤 マサエ (山梨県立大学名誉教授)
横木 裕宗 (茨城大学工学部都市システム工学科教授)
若松 加寿江 (関東学院大学理工学部教授)

(敬称略、五十音順)

[関東地方整備局]

局長 石川、副局長 藤井、副局長 高田、総務部長 岩下、
企画部長 安田、河川部長 光成、道路部長 村山、営繕部長 吉野、
港湾空港部長 加藤、用地部長 金子 他

[東京航空局]

空港部長 滝澤 他

4. 議事概要

(1) 挨拶

- ・ 関東地方整備局長

(2) 審議

1) 再評価

a 対象事業の概要説明

- ・ 河川事業2件及び港湾事業1件の概要説明

b 対応方針（原案）の審議

- ・ 事務局より説明された再評価案件3件は、（原案）のとおり、了承する。

<評価対象事業>

事業名	重点案件	事業箇所名	事業主体	対応方針（原案）	審議結果
河川	○	利根川・江戸川直轄河川改修事業 (江戸川高規格堤防整備事業(篠崎公園地区))	関東地方整備局	継続	対応方針(原案)のとおり了承
		霞ヶ浦導水事業	関東地方整備局	継続	対応方針(原案)のとおり了承
港湾		沖ノ島島における活動拠点整備事業	関東地方整備局	継続	対応方針(原案)のとおり了承

○：特に重点的な審議を要する案件として選定された事業

2) 事後評価

a 対象事業の概要説明

- ・ 関東地方整備局の港湾事業2件及び空港事業1件の概要説明

b 対応方針（原案）の審議

- ・ 事務局より説明された事後評価3件は対応方針（案）のとおり、了承する。

<評価対象事業>

事業名	事業箇所名	事業主体	審議結果
港湾	横浜港本牧地区国際海上コンテナターミナル整備事業(改良)	関東地方整備局	対応方針(案)のとおり了承
	横浜港本牧地区国際海上コンテナターミナル改良事業	関東地方整備局	対応方針(案)のとおり了承
空港	東京国際空港再拡張整備事業	関東地方整備局 東京航空局	対応方針(案)のとおり了承